

わかいは



第62号
2021年1月発行

CONTENTS

- 権利擁護事業に取り組んでいます 2-3
- お知らせコーナー 4-5
- 地域の活動ええ和・話・輪 6
- 社協活動紹介・ふくしクイズ 7
- 善意銀行だより 8

心は密に！距離はソーシャルディスタンス

福良の足湯「うすのゆ」に来ていたご近所のみなさん。（詳しくはP6）
向かって左から福栄さん、波戸崎さん、古池さん、三木さん、砂川さん

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。



～住み慣れた地域で安心して生活するために～ 社会福祉協議会は、権利擁護事業に取り組んでいます

「地域で自分らしく生きること」は誰もが持っている権利のひとつです。社協では、すべての地域住民が、安心して住み慣れた地域で生活できるよう、権利擁護事業にも取り組んでいます。

「日常生活自立支援事業」とは

日常生活の中で、判断能力に不安がある高齢者、知的障がい者、精神障がい者などが、住み慣れた地域で安心した生活が送れるようお手伝いをする事業です。毎日の暮らしの中に、不安や疑問、どうしたらいいかわからないことはありませんか？

例えば…

① Aさん(80代女性)は一人暮らし

最近ものの忘れが多くなり、通帳や印鑑をどこにしまったのかを忘れてしまう

② Bさん(20代男性)は知的障がい

障がい福祉サービスを利用したいが、どうしたらいいかわからない…
生活費の管理が一人ではできない



日常生活自立支援事業では、次のようなお手伝いができます

■福祉サービスを利用できるようにお手伝いします

- ・利用料の支払い
- ・利用手続きの相談 など

■生活に必要なお金の管理をお手伝いします

- ・各種支払い手続き（公共料金・医療費・日用品などの代金）
- ・金融機関での出入金
- ・住民票の届けなどの行政手続き、郵便物の確認

■通帳や書類などの管理をお手伝いします

- ・日常使う通帳や印鑑・年金証書などの預かり



南あわじ市では、現在22名の利用者の方が登録をしています。「生活支援員」が定期的に利用者のご自宅などを訪問し、出入金や郵便物の確認などの支援を行います。また、本人に情報を分かりやすく伝え、意思決定のお手伝いをします。他にも、福祉サービスに対する希望などを、関係機関やサービス事業者などに本人に代わってお伝えします。



銀行窓口で、利用者に代わって
出入金を行います



安否確認も含め、利用者の自宅
に生活支援員が定期的に訪問し
ます



生活費のお渡しや、郵便物の確
認を一緒に行います

● 夫や近くに住む姉が、私の作った手料理を食べて「おいしいね」と言ってくれた時。こう言われると作り甲斐がありますよね!! (60代・女性)

「幸せだなあ」と感じる瞬間
抜粋して一部紹介します。



わかば

2

ご近所さんの、なんだかちょっと気になるぞ??

ご近所にお住まいの方で、「最近様子を変だぞ?何かおかしいな?」など、小さな気づきはありますか?? 普段の生活の中で、地域でのほんのささいな気づきが本人の権利を守ることにつながるものがたくさんあります。「おかしいな」「どうしたのかな」といった気づきがとても大切です。

【気づきのチェックリスト】

暮らし

- ☐ 最近姿をみかけない
- ☐ 行事に来なくなった
- ☐ 近所付き合いがなくなった
- ☐ 庭の手入れをしなくなった
- ☐ ゴミの分別が間違っている
- ☐ 新聞、郵便物がたまっている



本人の身体

- ☐ 道で会っても元気がない
- ☐ 歩行が不安定になってきた
- ☐ 痩せてきている
- ☐ 身だしなみが整っていない
- ☐ 季節に合わない服装
- ☐ もの忘れが気になる



経済状況など

- ☐ 「お金がない、お金がほしい」と訴える
- ☐ 「家族に印鑑、通帳を盗られた」と訴える
- ☐ 家の中に訪問販売品があふれている
- ☐ 知らない人が家に入ったりしている



心配なときは、まずは社会福祉協議会へご相談を!

また、ちょっとした心配ごとをサポートする支援の方法の中に、

「**日常生活自立支援事業**」だけでなく、「**成年後見制度**」もあります。



【2つの制度の違い】

日常生活自立支援事業	本人に判断能力があるがその判断に不安がある場合に、福祉サービスの利用援助や金銭管理など、日常的な生活援助の範囲内での支援を行います。(相談窓口: 社会福祉協議会)
成年後見制度 (補助・補佐・後見)	本人の判断能力が低下した場合に、財産管理や身上監護に関する契約等の法律行為全般を行います。(相談窓口: 地域包括支援センターなど)

※障がいなどにより、ご本人に社協と契約できる判断能力がなくなった場合には、ご本人に適切な他の援助につないたり、「成年後見制度」の利用を支援します。

見守りがあるからこそ、気になった人に声をかけるなど、お互いの関係性やつながりができていきます。また、つながりがあればちょっとした困りごとがあっても支えあうことにつながっていきます。「**社会的孤立**」という言葉が近年を代表する言葉になってきていますが、これからは困りごとを一人で抱え込まない地域づくりをすすめていくことが必要です。

社協では、高齢者や障がいのある方が地域で安心して暮らせるよう、南あわじ市にお住まいの地域住民のみなさまと一緒に福祉のまちづくりをすすめていきたいと考えています。

ご相談やお困りごとがございましたら、お気軽にお問合せください。



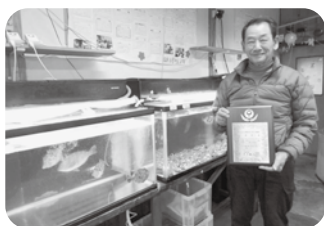


お問合せ・申込み: ☎0799-44-3007

「ひょうご県民ボランティア活動賞」 受賞おめでとうございます！

自発的で自律的なボランティア活動を行っている団体や個人に贈られる「ひょうご県民ボランティア賞」を福良在住の榊秀一さんが受賞されました。

榊さんは、一人暮らしの高齢者のご自宅にお弁当をお届けする配食ボランティアとしてご活躍されました。現在は、福良地域の空き家を利用した「町なか水族館“ギョギョタウン”」を地域みなさんと一緒に運営されています。きっかけは福良に来られる観光客に町中に来ていただくためでしたが、今では地域の方々や学校帰りの子どもたちが立ち寄り、このできる交流の場となっています。ぜひ一度覗いてみてくださいね。



期間拡大 赤い羽根共同募金～テーマ型～



コロナに負けるな！

子どもの居場所応援プロジェクト
福祉バザーの販売品物を大募集！

ご家庭で購入したけど使っていないものや眠っているものはありませんか？集めた品物を3月28日(日)に予定している福祉バザーで販売します。売上金は、すべて南あわじ市内の子どもたちの居場所や活動を応援する事業へ配分します。

募集品物例として…

- ★日用品
 - ★生活必需品
 - ★文具
 - ★タオル
 - ★台所用品・調理用品
 - ★お風呂用品
 - ★掃除用品
 - ★雑貨
 - ★衣類
 - ★マスク
 - ★食器 など
- ※品物は全て新品または新品同様のもの



社協窓口までお持ちください。
ご不明な点はお問い合わせください。



チャイルドシート・シルバーカーを お譲りします

この度、地域の方から寄付していただいた、チャイルドシートとシルバーカーの利用を希望される方を募集します。希望される方は、①氏名②住所③電話番号④希望番号を2月末日までに社協まで、ご連絡ください。

なお、希望者多数の場合は、抽選により決定いたします。譲渡後の修繕、消耗品の交換などについては、利用者負担となりますので、ご了承ください。



生活福祉資金制度 (新型コロナウイルス特例)のご案内

新型コロナウイルスの影響による休業や失業などで、生活資金にお悩みの方々に向けて、緊急小口資金などの特例貸付を実施しています。

貸付対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための資金を必要とする世帯

貸付上限

10万円以内(要件に該当する場合20万円以内)

受付期間 令和3年3月31日(水)まで

※詳しくは「兵庫県社会福祉協議会」のホームページをご覧ください。

「ご相談はお早めに！」「まずはお電話で！」
ご理解とご協力をお願いいたします



お知らせ

助けられ上手講座 ～心は密に！距離はソーシャルディスタンス～受講生募集

今年は新型コロナウイルスにより、人との付き合い方や地域のつながりも大きく変化しました。コロナ禍の今だからこそ、改めて人と人とのつながりや助け合うことの必要性を学んでみませんか？

日時: 2月17日(水) 14時～15時30分 場所: 中央公民館 1階 講義室

内容: ①『「助けられ上手」ってどういうこと?』

南あわじ市地域包括支援センター 第1層生活支援コーディネーター 泊 友里

南あわじ市社会福祉協議会 第2層生活支援コーディネーター 谷本 俊江

②「変身！あなたも助けられ上手隊」／事例を用いながら簡単なゲームや話し合いをします

締切: 2月15日(月) 社協までご連絡ください(先着15名)

その他: 受講者には「手編みのひざ掛け」をプレゼント

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、延期・中止となる可能性があります

社協会費にご協力いただきありがとうございました

今年も、住民の方をはじめ事業所の方々には、「社協会員」にご加入いただき、厚くお礼申し上げます。お寄せいただいた会費は、南あわじ市の地域福祉充実のため、法人運営費として大切に活用させていただきます。



	件数	会費
一般会費	11,784	5,937,000
特別会費	105	252,000
賛助会費	3	31,000
合計	11,982	6,220,000

特別会員・賛助会員 ご芳名一覧

あじいち、トヨタカローラ兵庫(株)淡路店、(株)鯉森電工、(株)鯉森建築設計事務所、アスク三共美芸(有)、藤井商事(株)、かわだ歯科、(有)細川ふとん店、京里亭、喫茶カラオケミフ、叡智、ハラペコキッチン、リラクゼーションマッサージ ほぐし恋シ、(株)きんでん淡路営業所、(株)アワジ建機、A&K 骨格調整所、楠本商店、トヨタL&F兵庫(株)淡路営業所、(株)井添工務店、辻設備工業、淡路清掃(株)、M、(有)長田モーター商会、(株)山田建機、(株)立花組、鮎夢、(有)松葉寿司広田店、不動石材、上原正弘司法書士事務所、(有)全淡リサイクルセンター、ケアサービスアサヒ、山岡水道工業(株)、(有)広田薬局、橋本珠算塾、(有)山田建工、徳梅電気商会(株)、萩原商店、北西金物店、衣笠商事(株)、(有)福原自動車、淡路測量設計(株)、(株)金山工務店、Ms、倶楽部タカナベ、(株)A・I・T淡路、伊達精肉店、緑郵便局、(株)玉岡屋、淡路信用金庫広田支店、(有)辻商事、ハーブ(喫茶)、ぶつだんのもり(株)淡路店、ミッキーマウス(喫茶)、善太、翠鳳第一病院、惣菜家しんざん、カットサロンベルタ、ハーフタイム、(株)JRC本社工場、(有)武井製作所、(有)三光電機、新洗蔵みどり店、中田モータース、入谷緑化土木(株)、サンライズ株式会社、(株)イズミフードマシナリ、(有)井上商店、(株)岡田鉄工所、ぬか天国酵素 燦、淡路ヤクルト販売(株)、(株)斉藤工務店、井本産業(株)、丸正工業(株)、光洋建設(株)、(株)武田工務店、高見商運(株)、炬口鉄工(株)、赤松工作所、(株)鳴門千鳥本舗、(有)奈良みこと薬局、(有)柿原鉄工所、サンライズ淡路、ボギゴルフ練習場、秀モータース、三栄興産(株)、倭文郵便局、アーバンクリエイイト(株)、(株)土井スレート商店、(有)イチエンジニアリング、ふくカフェ、近江建設、大谷瓦工事店、(株)辻脇住設、清水庵、向建設(株)、柴田診療所、たなか医院、福田耳鼻咽喉科、ふくはら歯科医院、(株)ベンチャーボーイ、つどい処・峇、カフェ・レストラン・フレール、株式会社大幸、山陽薬品(株)淡路営業所、穀内クリニックみどり診療所、清川工務店

郵便振替口座 00920-5-311050

社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

今後ますますの活動の充実を図るための財源として、
あたたかいご理解と引き続きみなさまの
ご協力をよろしくお願いいたします。

伝統はぼくたちが絶やさない！きつねが紡いだ地域のつながり



北阿万稲田南地区に伝わる「法輪寺の古狐」^{ほうりんじ}。法輪寺に住み着き、村人たちを一風変わった「踊り」で化かしていたきつねの言い伝えは、「きつね踊り」として伝えられ、北阿万小学校の郷土芸能部の活動として引き継がれてきました。しかし、近年は少子高齢化が進み、部に所属する子どもの減少、「師匠」と呼ばれる地域の担い手の高齢化によって、継承活動が危ぶまれていました。

地域の伝統を絶やしてはいけなないと、北阿万小学校では、学校教育の一環として「きつね踊り」に加え「机踊り」も3・4年生の総合的な学習の時間に取り入れ、児童全員が学ぶこととしました。師匠に学ぶだけでなく、子ども同士が教え合い学び合い受け継いでいく仕組みをつくり、新たな伝承活動としました。

今年は新型コロナウイルスの影響で10月26日に開催された北阿万小学校フェスティバルでの披露のみでしたが、子どもたちが元気いっぱい踊る姿に家族や地域がより強くつながったにちがいありません。

人を化かすきつねを決して排除しなかった北阿万地区の優しさは、これからも子どもたちを中心に未来へ受け継いでいくことでしょう。

ひょっとしたらきつねは、こうした明るい未来を予感し、北阿万地区に現れたのかもしれませんね。



ほっこり(*^~^*)行けMEN'S ~福良の足湯・うずのゆ~

社協では地域の支え合いとして「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進しています。男性は「サロンには来ない！」などとよく聞きますが、実は男性もいろんな場所で集まっておしゃべりをしているようです。その一つが福良のなないろ館横にある「足湯・うずのゆ」です。決まった時間になると、1人、2人…と集まってこられます。いつも集まるいつものメンバー。実は小学校の頃からの幼馴染だそうです。言いたいことも、思っていることも分かるいわばツーカーの仲です。「人の悪口は言わん。いつもたわいないことを言って笑う。ええことやろ?!」と、昔話をしては笑い、新しい情報には耳を傾け、いわば情報交換の場です。歩いて来られる方、バイクで来られる方、自転車で来られる方、車で来られる方とそれぞれですが、お互いの体の状態も分かり合い、来ない理由が分からないと心配で連絡をしています。また、帰り際には「明日は用事で来られへんからな」と心配のないように伝えておくなど日常の会話の中にもともに生活していくという温かなつながりを感じました。

今はコロナ禍にあり第3波が襲来し、足湯に訪れる人は2人になっています。そのお一人の波戸崎さんが「この人は小学校の時大将やったんや。こどもこの人が来いというから来はじめたんや。おかげで元気やで」と隣を指差すと、「足湯に来始めてもう7年になるかな。来年はオリンピックやし頑張っとかな」と古池さんが受け止めて返していました。



幼いころを一緒に過ごし、成長しそれぞれの道を歩み、老いて再び少年の顔で語り合う。足も心もほっこりさせ、「今は仕方ないわな。春になったらまたみんな揃うやろ！あー温もったわ」とピンク色のホッカホカの足を湯から出して帰り支度をするお二人の表情は、オリンピックイヤーの春を待ち望んでいるようでした。

“ええ和・話・輪”で紹介してほしい活動があれば、ぜひ社協までご連絡ください♪

ヘルパーさんも作っている！高齢者向け料理

加齢による脳や体の衰えが、食欲低下につながると言われています。健康維持のためにも食事はとても大切です。そこで今回は、現役ヘルパーさんも活用している高齢者向けのレシピをご紹介します。生姜や柚等で香りづけすることで食欲が増進し、薄味でも美味しくいただけます。また、少しとろみを付けるので味が絡み食べやすく、誤嚥の防止にもなります。

●ぶりの柚照り焼き

【材料】

ぶり……………2切
濃口醤油……大さじ1
本みりん……大さじ1と1/2
片栗粉…………少々
柚のしぼり汁・大さじ1/2
柚皮……………少々

【作り方】

- ① ボウルにぶり、調味料、柚のしぼり汁を加え10～15分程度漬けこむ
- ② ゆずの皮を刻んでおく
- ③ ①をフライパンで焼き、盛り付けし②を飾る



●かぼちゃのそぼろあんかけ

【材料】

かぼちゃ……………300g
鶏ひき肉……………100g
めんつゆ(2倍濃縮)・100ml
水……………150ml
砂糖……………小さじ2
水溶き片栗粉……大さじ1

【作り方】

- ① かぼちゃのワタを取り2cm大きくらいに切る
- ② 耐熱ボールに入れ、レンジで軟らかくなるまで加熱する
- ③ 鶏ひき肉を炒め調味料と水を入れひと煮立ちさせる
- ④ 柔らかくなったかぼちゃを入れ、3分煮込む
- ⑤ 水溶き片栗粉を回し入れ、中火で煮込みとろみがついたら出来上がり

ふくし クイズ

表紙のみなさんは
どこにいらっしゃるでしょうか？
足湯・〇〇〇〇
(ひらがな4文字)

パトロール
でした。

第61号のふくしクイズの答えは

■応募方法 はがきに①クイズの答え②あなたの「心癒される場所」③郵便番号④住所⑤お名前⑥お電話番号⑦年齢をご記入の上ご応募ください。

■締め切り 2月28日(日)必着

■応募先 〒656-0122
南あわじ市広田広田1064
南あわじ市社会福祉協議会

- ◆応募者の中から10名の方に図書カードをプレゼント!
- ◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

地域福祉フォーラムonケーブルテレビを放送しました

昨年3月に開催予定だった地域福祉フォーラムを収録放送に形を変えて、ケーブルテレビで12月14日～20日にかけて放送しました。

武庫川女子大学の松端克文教授による基調講演のあと、南あわじ市守本憲弘市長、森の木ファーム(株)松本守史代表取締役、社協阿部昌弘会長による「みんなで考え みんなでつくる地域づくり」についてのパネルディスカッションが行われ、それぞれの立場での地域福祉に対する熱い思いを聞かせていただくことができました。

また、視聴者アンケートには多くの方にご協力をいただき、地域の方の思いを伺う貴重な機会となりました。これからも社協は、地域のみなさんと一緒になって福祉のまちづくりに取り組んでいきます。



※YouTubeチャンネル「南あわじ市広報情報課」でご覧いただけます。

